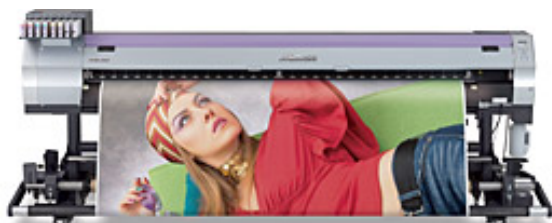


**JV33-260**



**UJF-3042**  
UV PRINTER



*Textile* **JET**  
**Tx400-1800B**



## 第35期（2010年3月期） 決算説明会

2010年5月20日

**JASDAQ**

証券コード:6638

**Mimaki**<sup>®</sup>  
株式会社 ミマキエンジニアリング

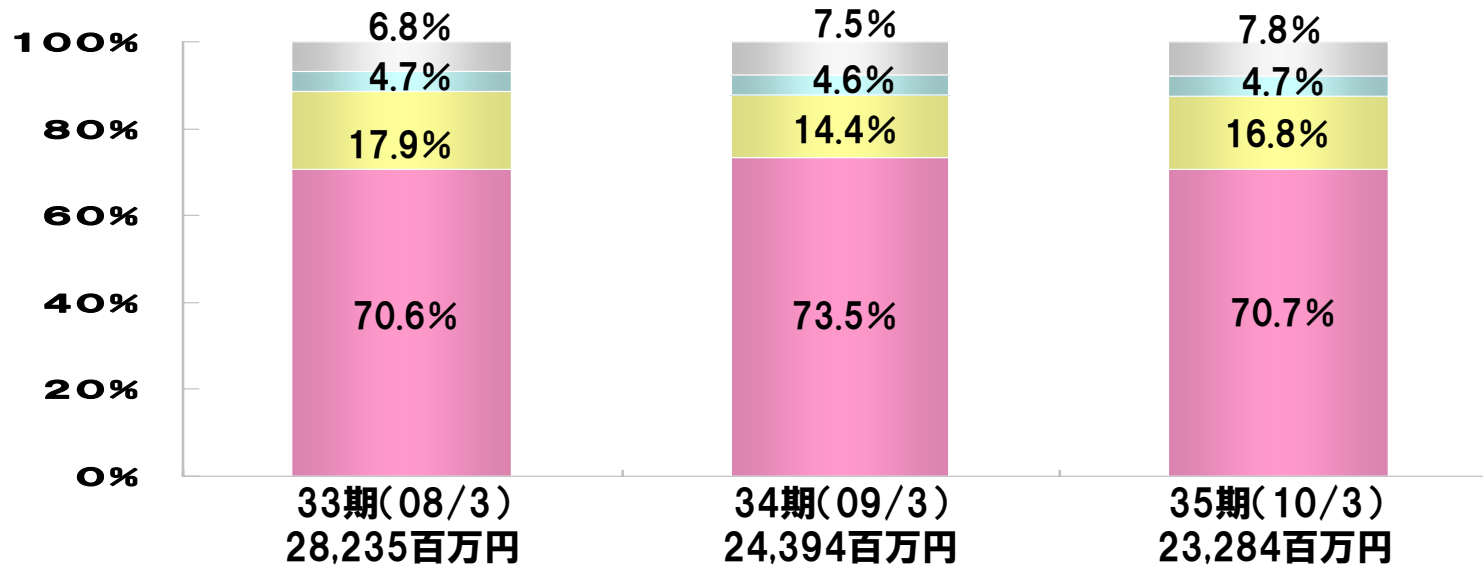
- ◆ 2010年3月期連結業績
- ◆ 四半期連結業績推移
- ◆ 2011年3月期連結業績予想
- ◆ 当社の経営戦略

# 1. 連結業績ハイライト

(百万円:%)	34期(09/3)		35期(10/3)		増減額	増減率
	金額	百分比	金額	百分比		
売上高	24,394	100.0	23,284	100.0	△1,109	△4.5
売上総利益	10,441	42.8	9,722	41.8	△719	△6.9
販管費	10,409	42.7	9,890	42.5	△519	△5.0
営業利益	31	0.1	△168	△0.7	△199	—
営業外収益	104	0.4	49	0.2	△55	△52.8
営業外費用	451	1.9	362	1.6	△89	△19.8
経常利益	△316	△1.3	△481	△2.1	△165	—
当期純利益	△445	△1.8	△523	△2.2	△77	—

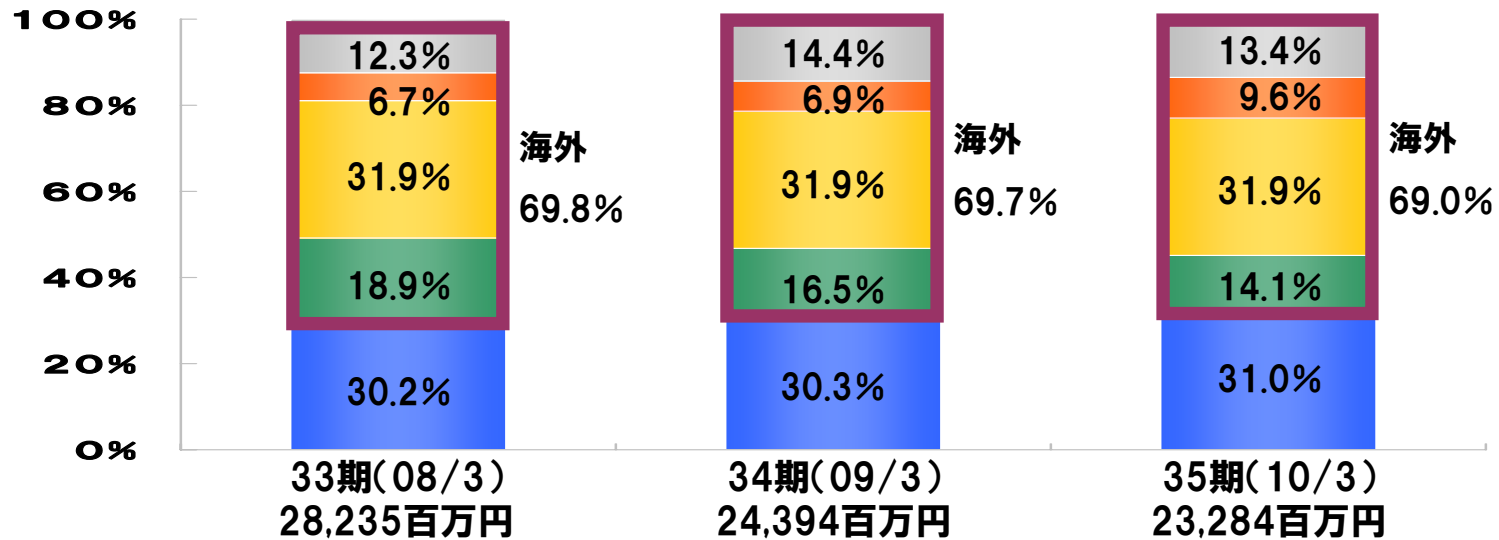
為替レート	米ドル	100.54円	92.86円
	ユーロ	143.49円	131.16円

## 2. 機種群別売上高



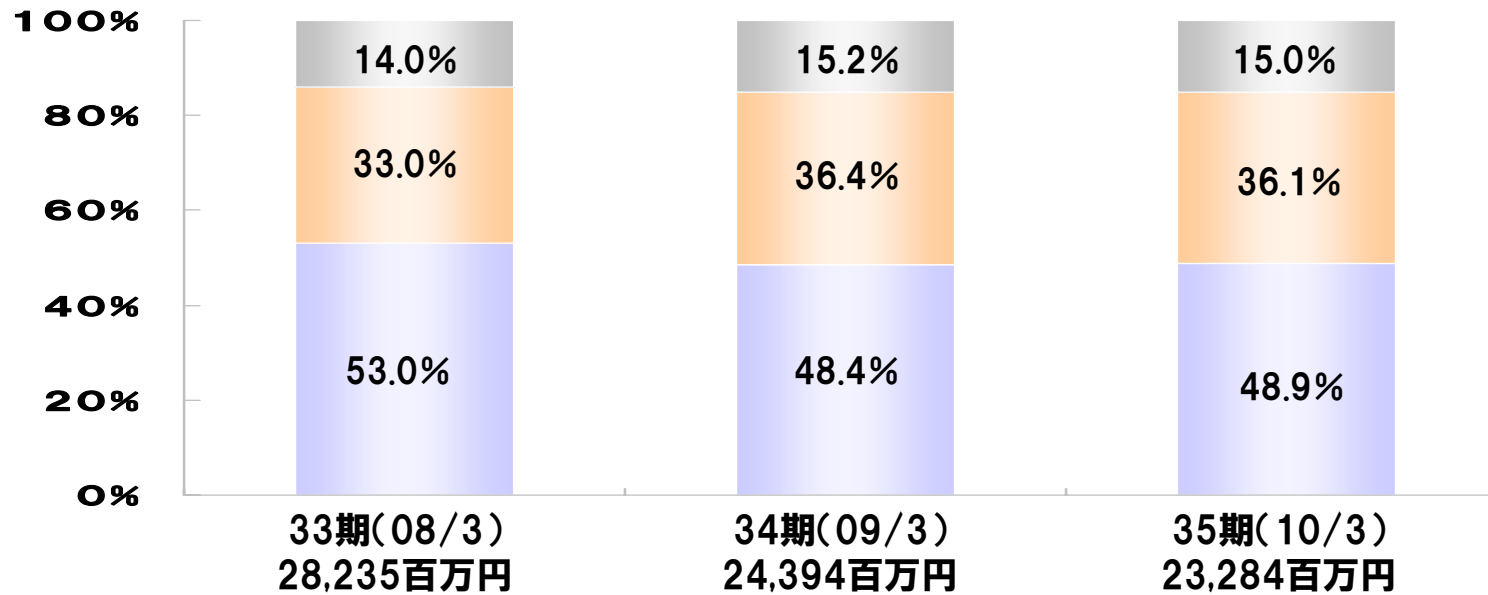
(百万円:%)	34期(09/3)		35期(10/3)		増減額	増減率
	売上	構成	売上	構成		
SG市場向け	17,917	73.5	16,455	70.7	△1,462	△8.2
IP市場向け	3,511	14.4	3,924	16.8	413	11.8
TA市場向け	1,132	4.6	1,088	4.7	△43	△3.9
その他	1,832	7.5	1,816	7.8	△16	△0.9
合計	24,394	100.0	23,284	100.0	△1,109	△4.5

# 3. エリア別売上高



(百万円:%)	34期(09/3)		35期(10/3)		増減額	増減率
	売上	構成	売上	構成		
■ 国内	7,381	30.3	7,224	31.0	△156	△2.1
■ 北米	4,030	16.5	3,285	14.1	△745	△18.5
■ 欧州	7,775	31.9	7,412	31.9	△363	△4.7
■ アジア	1,692	6.9	2,237	9.6	544	32.2
■ その他	3,513	14.4	3,125	13.4	△388	△11.1
合計	24,394	100.0	23,284	100.0	△1,109	△4.5

# 4. 品目別売上高



(百万円:%)	34期(09/3)		35期(10/3)		増減額	増減率
	売上	構成	売上	構成		
■ 製品本体	11,802	48.4	11,383	48.9	△418	△3.5
■ インク	8,886	36.4	8,408	36.1	△478	△5.4
■ その他	3,705	15.2	3,492	15.0	△212	△5.7
合計	24,394	100.0	23,284	100.0	△1,109	△4.5

# 5. 要約貸借対照表

## 【資産の部】

(百万円)	34期 (09/3)	35期 (10/3)	増減額
現金及び預金	3,735	2,501	△1,234
受取手形・売掛金	3,395	4,062	666
たな卸資産	7,438	6,779	△658
その他	1,202	879	△322
流動資産合計	15,771	14,223	△1,548
有形固定資産	6,540	6,152	△388
無形固定資産	751	485	△266
投資その他の資産	1,039	1,269	230
固定資産合計	8,331	7,907	△424
資産合計	24,103	22,130	△1,973

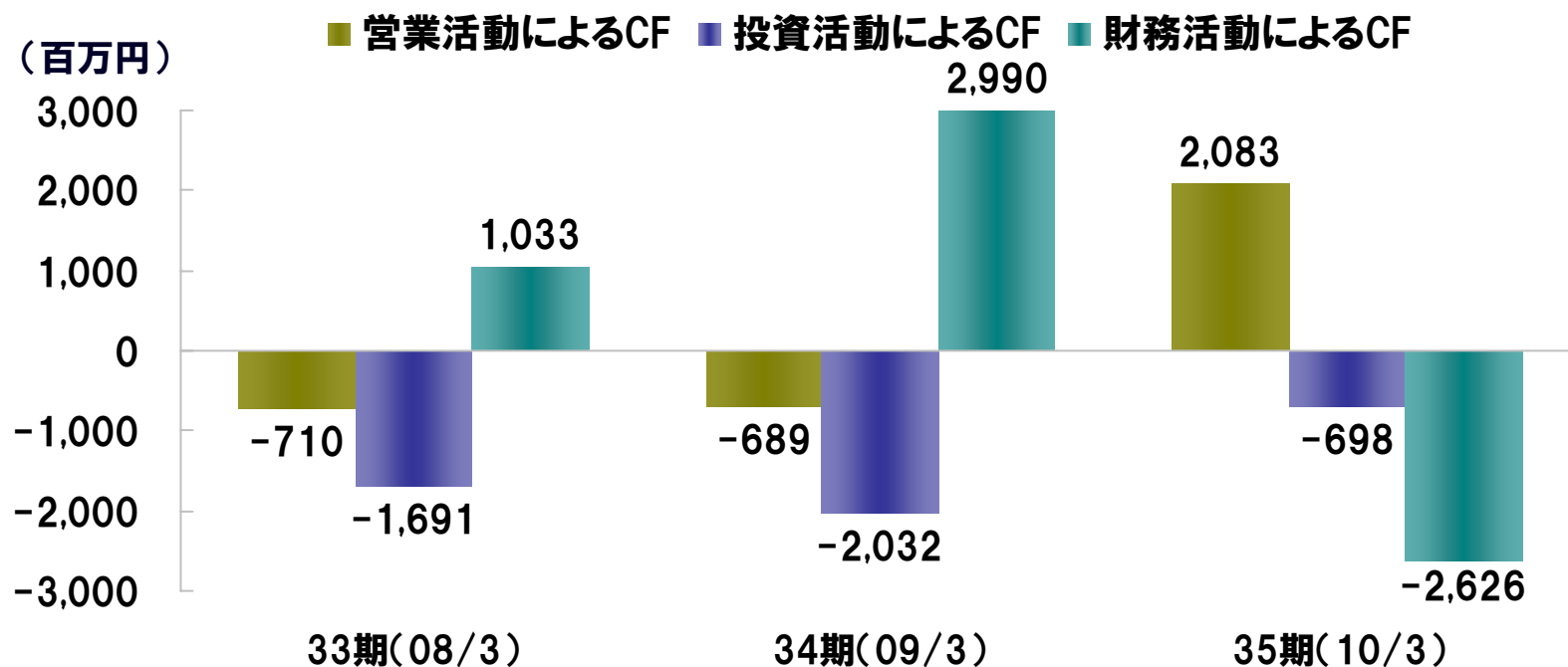
・たな卸資産  
 商品及び製品 (△1,098M)  
 仕掛品 (+109M)  
 原材料及び貯蔵品 (+331M)

## 【負債・純資産の部】

(百万円)	34期 (09/3)	35期 (10/3)	増減額
支払手形・買掛金	4,054	5,304	1,250
短期借入金・ 1年内予定長期借入金	6,795	5,050	△1,744
その他	2,577	2,519	△58
流動負債合計	13,427	12,874	△553
長期借入金	2,778	2,122	△656
その他	857	775	△81
固定負債合計	3,636	2,898	△738
負債合計	17,064	15,773	△1,291
純資産合計	7,039	6,357	△681
負債、純資産合計	24,103	22,130	△1,973

・流動負債  
 短期借入金の減少 (△1,585M)  
 ・純資産  
 四半期純損失による利益剰余金の減少  
 (△616M)

## 6. キャッシュ・フロー、設備投資、研究開発費

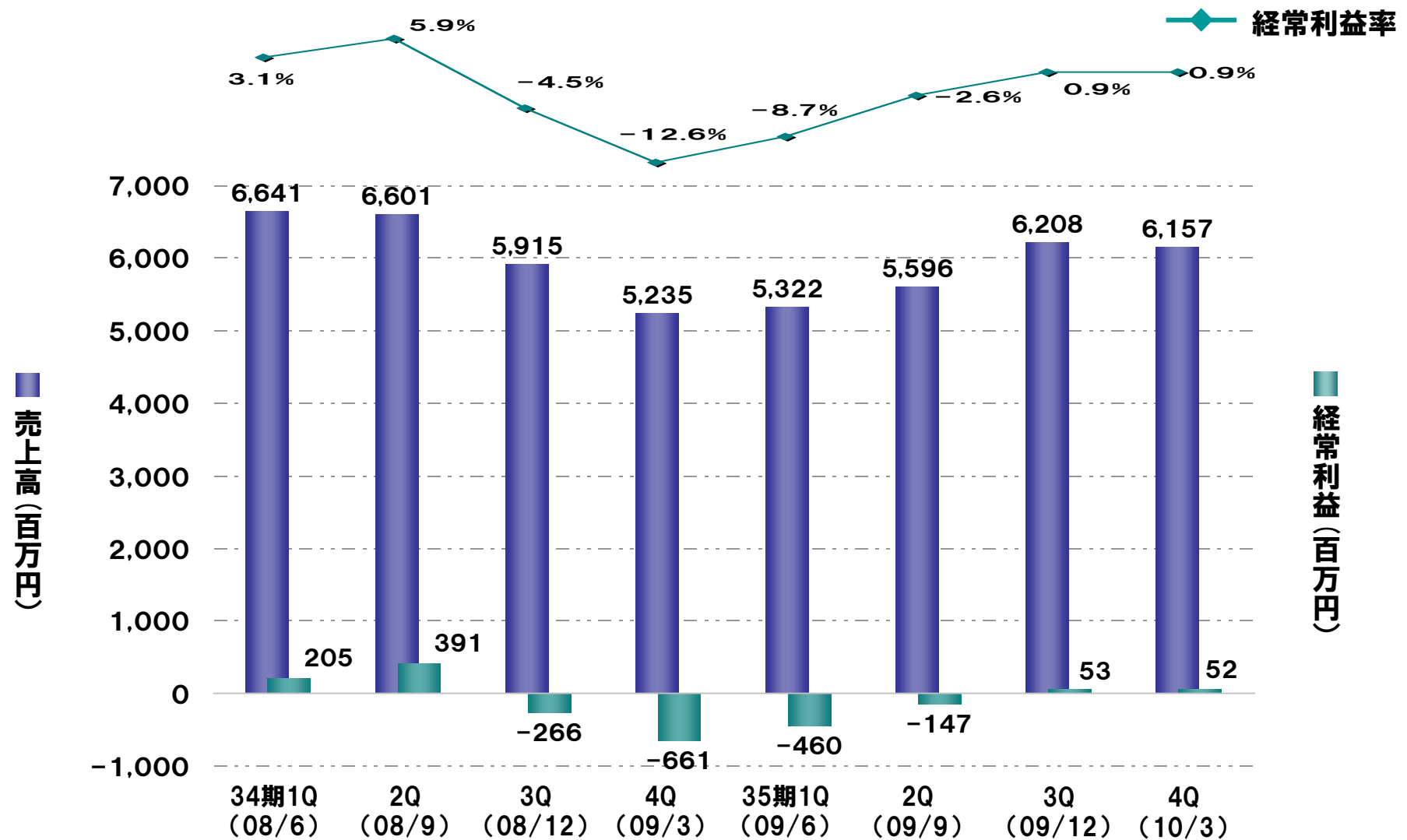


(百万円)	33期(08/3)	34期(09/3)	35期(10/3)
設備投資額	1,765	1,653	398
減価償却費	987	1,271	1,198
研究開発費	1,192	1,319	1,052



- ◆ 2010年3月期連結業績
- ◆ **四半期連結業績推移**
- ◆ 2011年3月期連結業績予想
- ◆ 当社の経営戦略

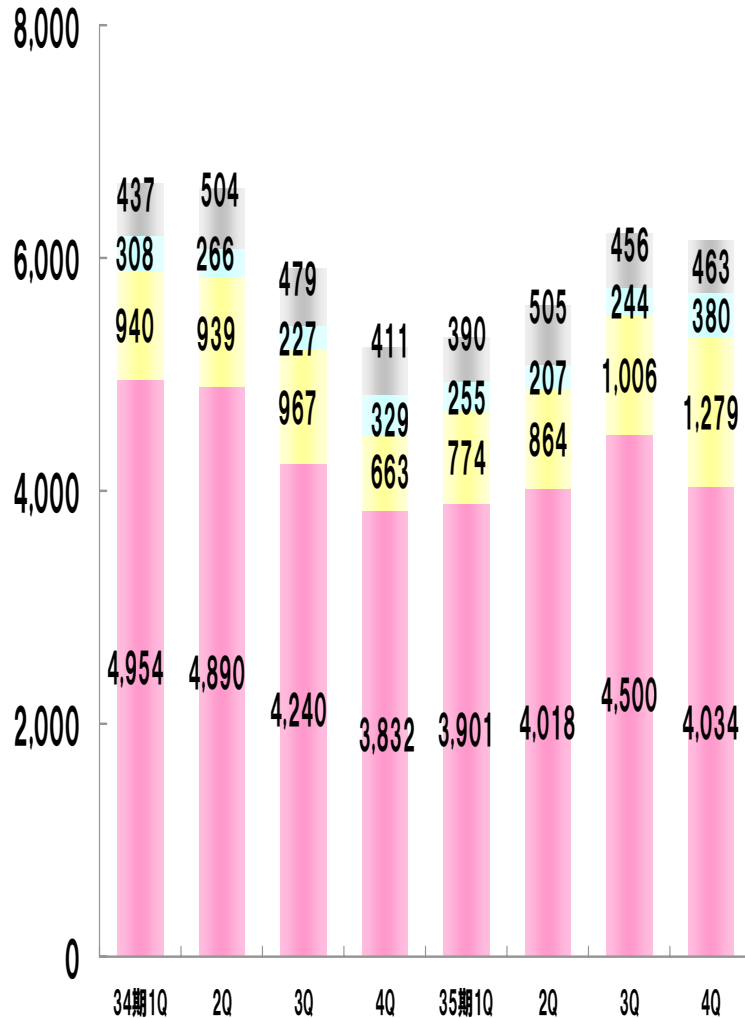
# 7. 四半期連結業績推移



# 8. 機種群別四半期売上高

(百万円)

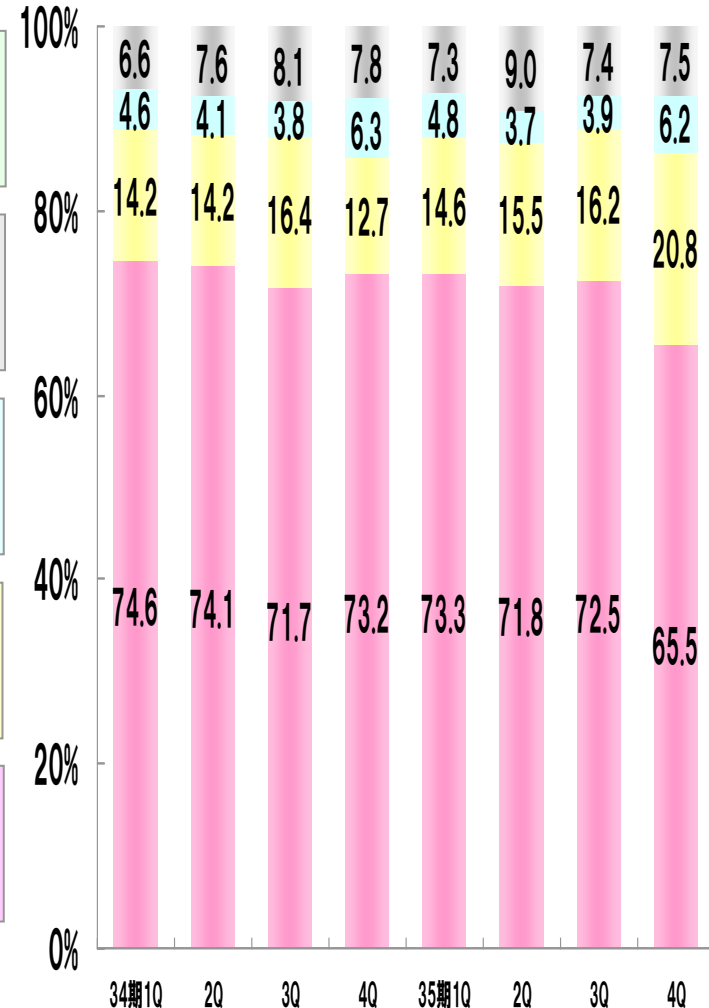
【売上高】



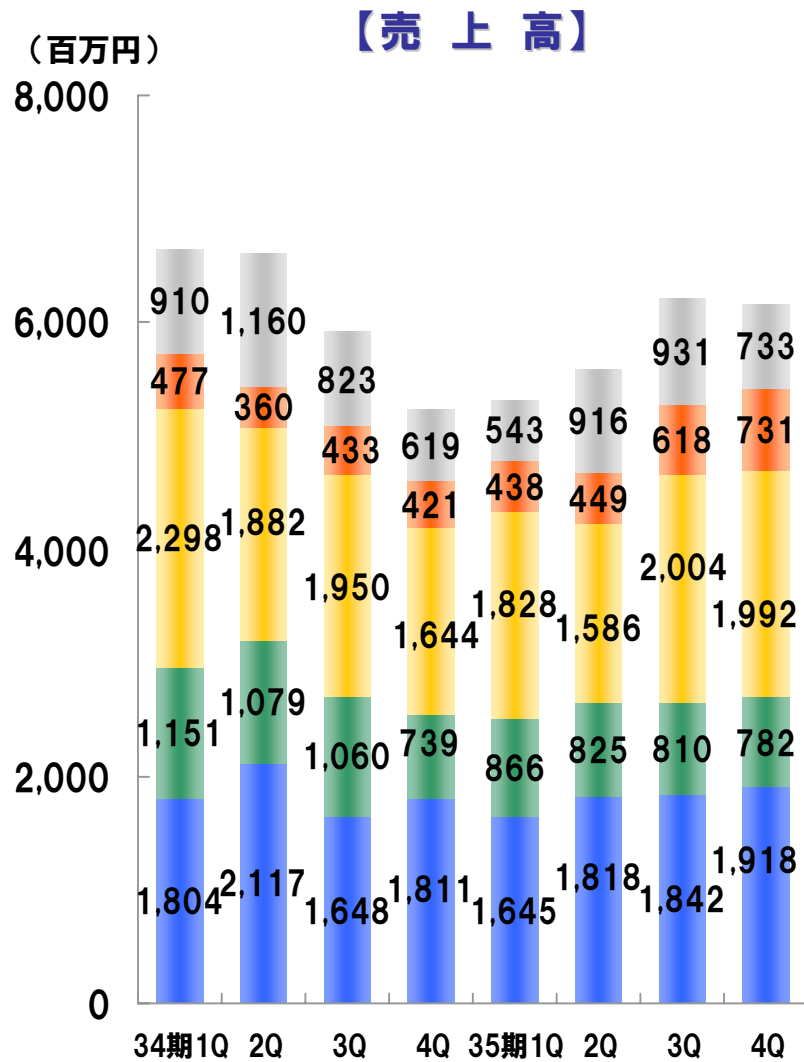
【直前期比】

<b>合計</b>	増減額 $\Delta 51$	増減率 $\Delta 0.8\%$
<b>その他</b>	増減額 $+7$	増減率 $1.5\%$
<b>TA市場向け</b>	増減額 $+136$	増減率 $55.7\%$
<b>IP市場向け</b>	増減額 $+273$	増減率 $27.1\%$
<b>SG市場向け</b>	増減額 $\Delta 466$	増減率 $\Delta 10.4\%$

【構成比率】

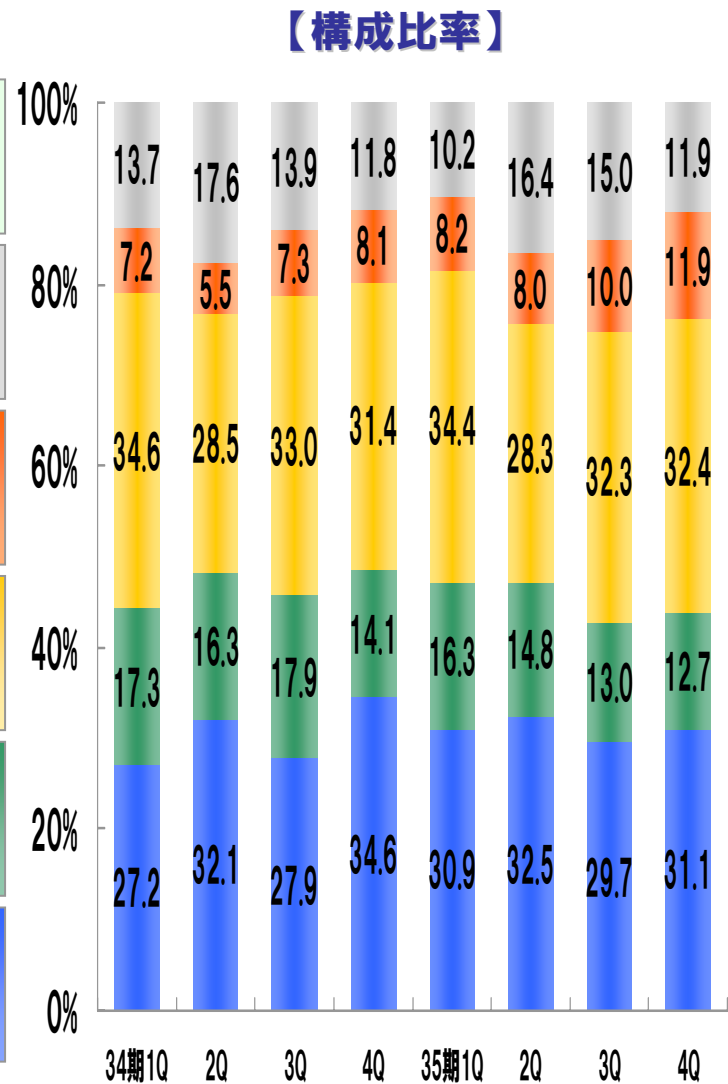


# 9. エリア別四半期売上高



【直前期比】

合計	増減額	△51	増減率	△0.8%
その他	増減額	△198	増減率	△21.3%
アジア	増減額	+113	増減率	18.3%
欧州	増減額	△12	増減率	△0.6%
北米	増減額	△28	増減率	△3.5%
国内	増減額	+76	増減率	4.1%



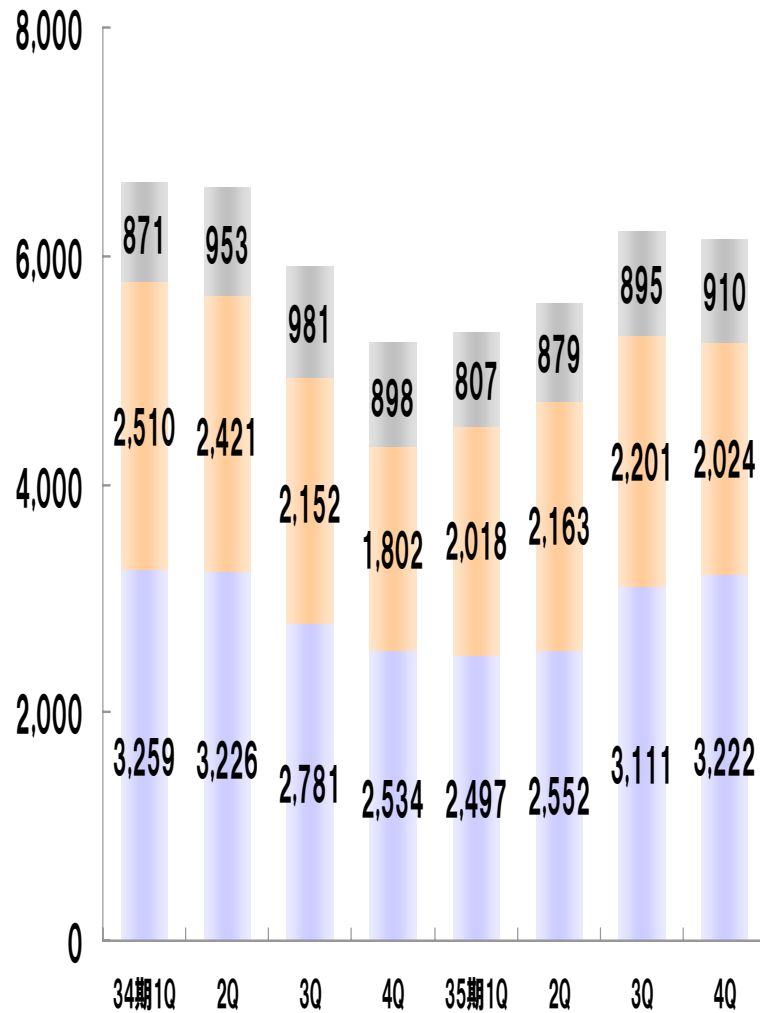
# 10. 品目別四半期売上高

(百万円)

【売上高】

【直前期比】

【構成比率】

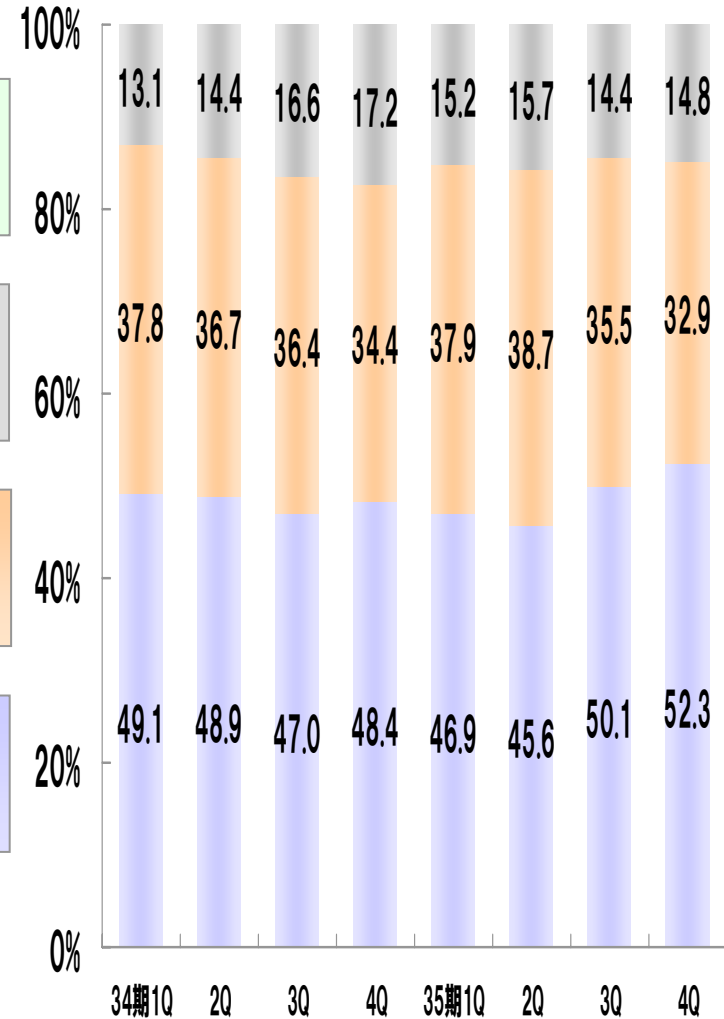


合計  
増減額  $\Delta 51$   
増減率  $\Delta 0.8\%$

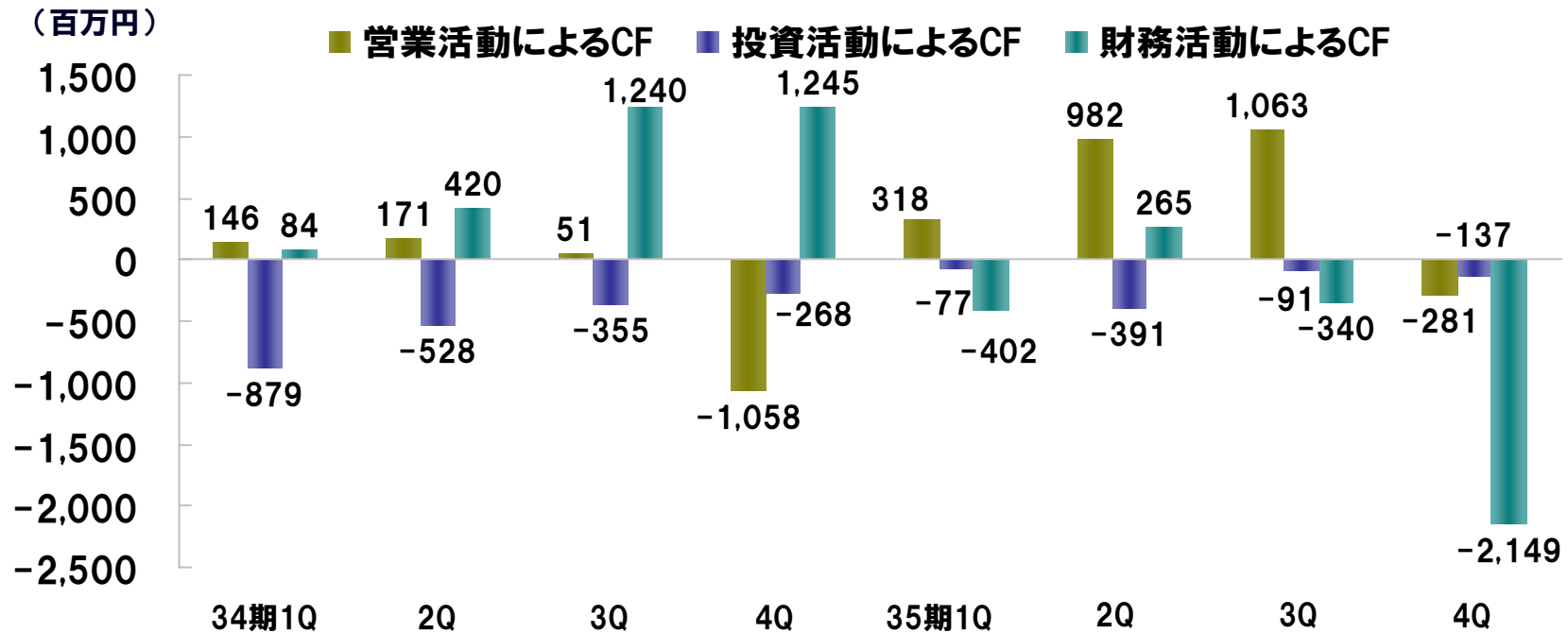
その他  
増減額  $+15$   
増減率  $1.7\%$

インク  
増減額  $\Delta 177$   
増減率  $\Delta 8.0\%$

製品本体  
増減額  $+111$   
増減率  $3.6\%$



# 11. キャッシュ・フロー、設備投資、研究開発費



(百万円)	34期1Q (08/6)	2Q (08/9)	3Q (08/12)	4Q (09/3)	35期1Q (09/6)	2Q (09/9)	3Q (09/12)	4Q (10/3)
設備投資額	455	522	402	274	69	142	88	98
減価償却費	260	324	337	348	315	286	300	295
研究開発費	355	375	321	267	298	284	252	217

- ◆ 2010年3月期連結業績
- ◆ 四半期連結業績推移
- ◆ **2011年3月期連結業績予想**
- ◆ 当社の経営戦略

## 12. 連結業績予想

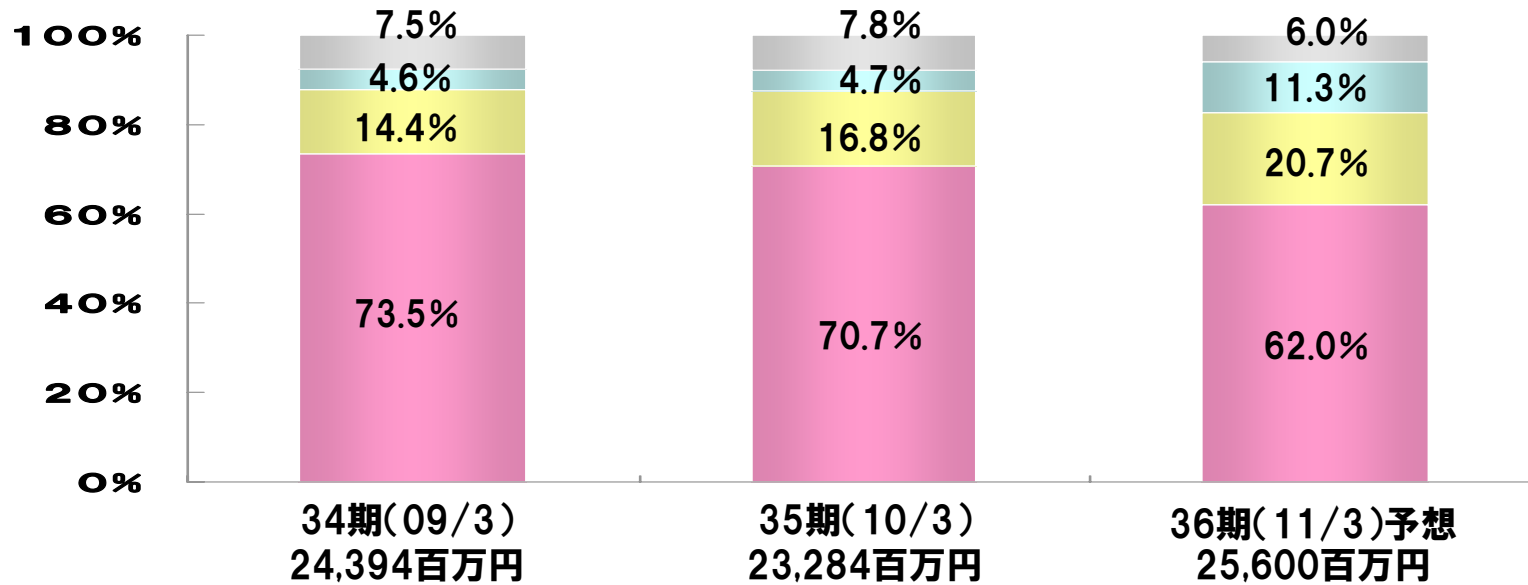
(百万円:%)	35期(10/3)		36期(11/3)予想		増減額	増減率
	金額	百分比	金額	百分比		
売上高	23,284	100.0	25,600	100.0	2,316	9.9
売上総利益	9,722	41.8	11,217	43.8	1,495	15.4
販管費	9,890	42.5	10,724	41.9	834	8.4
営業利益	△168	△0.7	493	1.9	661	—
経常利益	△481	△2.1	368	1.4	849	—
当期純利益	△523	△2.2	168	0.7	691	—

設備投資額	398	1.7	918	3.6	520	130.7
研究開発費	1,052	4.5	1,069	4.2	17	1.6

為替レート	米ドル	92.86円	90.00円
	ユーロ	131.16円	125.00円

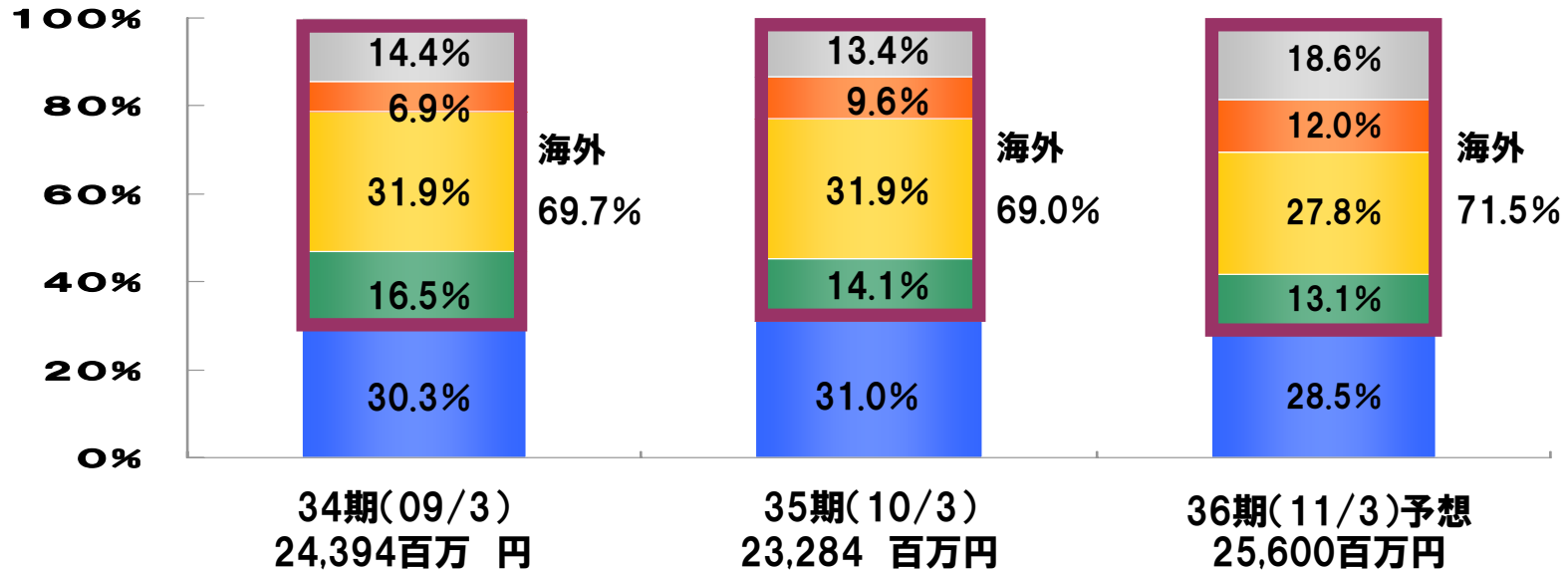


# 13. 機種群別売上高予想



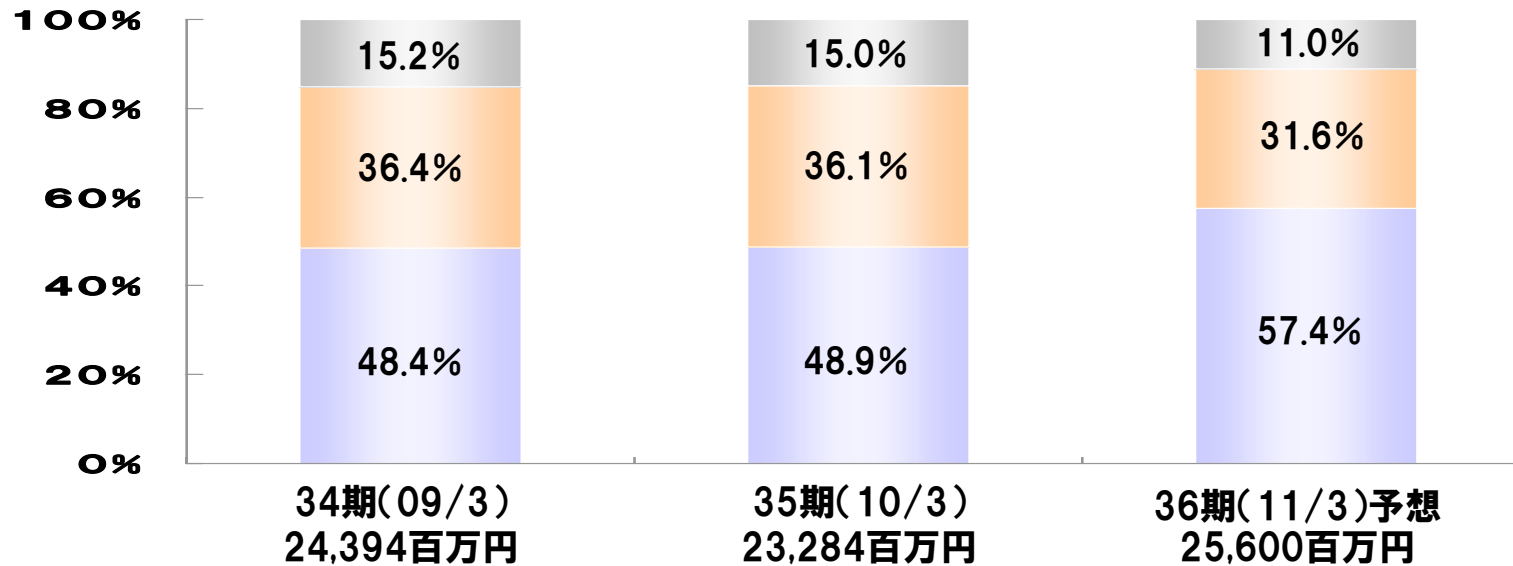
(百万円:%)	35期(10/3)		36期(11/3)予想		増減額	増減率
	売上	構成	売上	構成		
SG市場向け	16,455	70.7	15,871	62.0	△584	△3.6
IP市場向け	3,924	16.8	5,306	20.7	1,382	35.2
TA市場向け	1,088	4.7	2,898	11.3	1,810	166.4
その他	1,816	7.8	1,522	6.0	△294	△16.2
合計	23,284	100.0	25,600	100.0	2,316	9.9

# 14. エリア別売上高予想



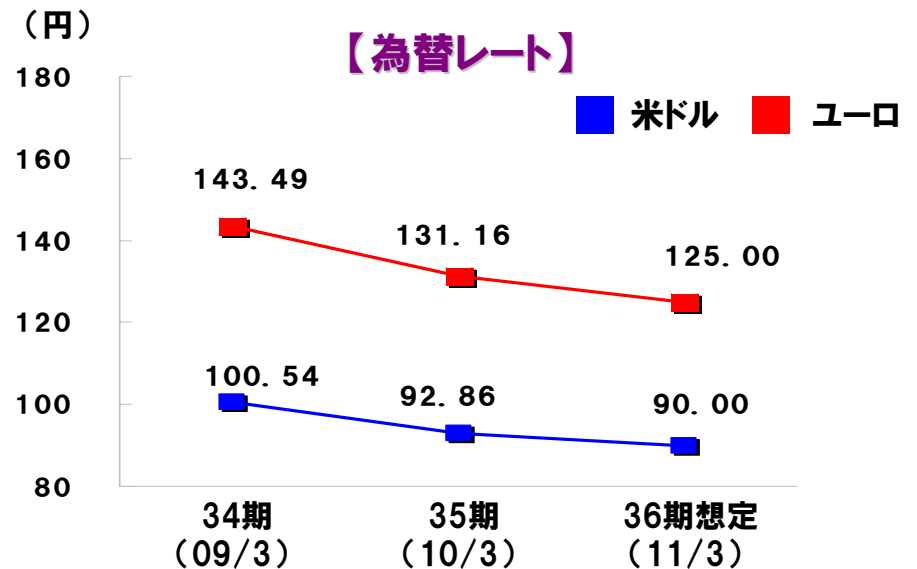
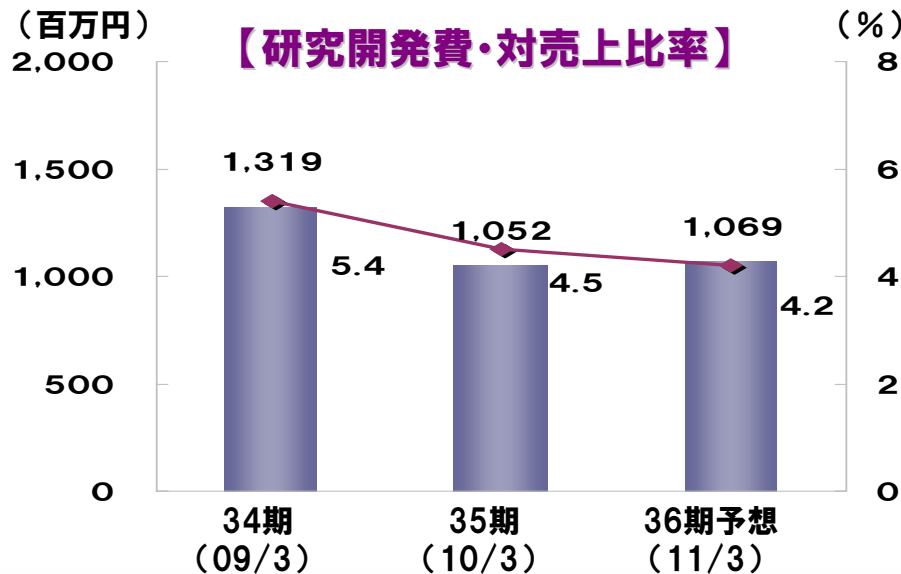
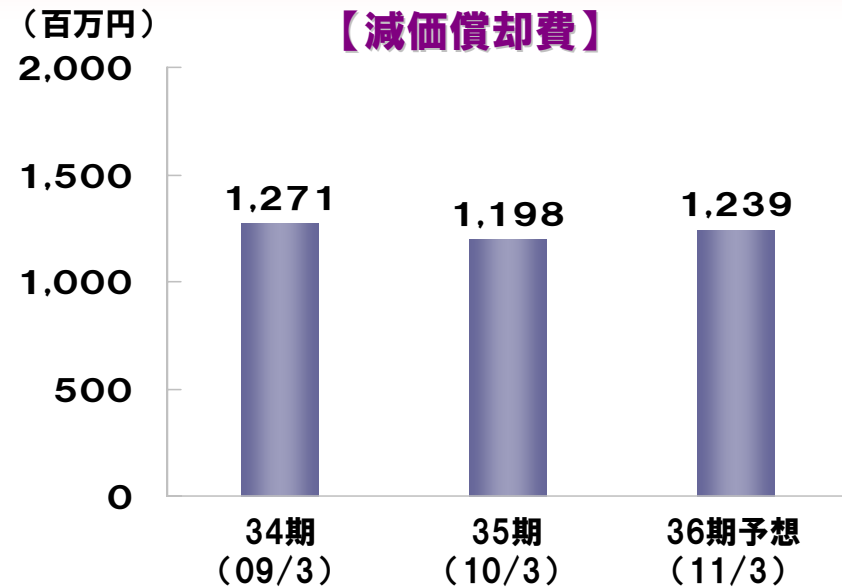
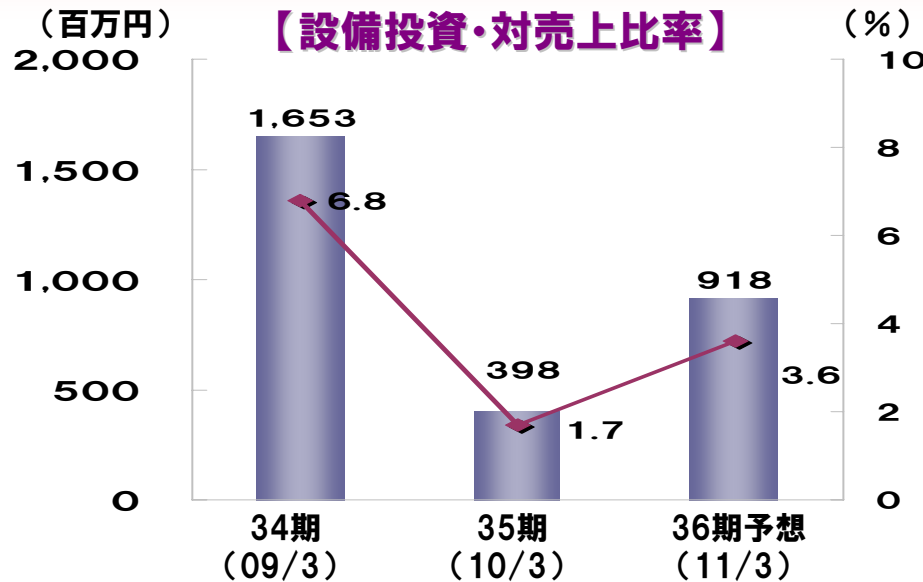
(百万円:%)	35期(10/3)		36期(11/3)予想		増減額	増減率
	売上	構成	売上	構成		
■ 国内	7,224	31.0	7,303	28.5	79	1.1
■ 北米	3,285	14.1	3,346	13.1	61	1.9
■ 欧州	7,412	31.9	7,110	27.8	△302	△4.1
■ アジア	2,237	9.6	3,070	12.0	833	37.2
■ その他	3,125	13.4	4,769	18.6	1,644	52.6
合計	23,284	100.0	25,600	100.0	2,316	9.9

# 15. 品目別売上高予想



(百万円:%)	35期(10/3)		36期(11/3)予想		増減額	増減率
	売上	構成	売上	構成		
■ 製品本体	11,383	48.9	14,705	57.4	3,322	29.2
■ インク	8,408	36.1	8,082	31.6	△326	△3.9
■ その他	3,492	15.0	2,812	11.0	△680	△19.5
合計	23,284	100.0	25,600	100.0	2,316	9.9

# 16. 設備投資、研究開発費、減価償却費



- ◆ 2010年3月期連結業績
- ◆ 四半期連結業績推移
- ◆ 2011年3月期連結業績予想
- ◆ **当社の経営戦略**

# 17. 経営戦略

## 全社戦略

産業用インクジェットプリンタ&カッティングプロッタで  
オンデマンド生産を推進する *Mimaki*

### 市場の声を聞き、ユーザーニーズに合った商品提供

- ✓ 情報収集と分析に基づく、IP市場・TA市場での規模の拡大  
⇒ユーザーの儲けに繋がるビジネスモデルの提案、未開拓領域のデジタル化推進
- ✓ デジタルプリントが生み出すエコ対応メリットの提案強化  
⇒省資源、省電力、廃棄物低減

### 次の時代を先取りした商品提案

- ✓ 市場の求めを捉え、差別化を訴求できる付加価値を持った製品開発への取り組み  
⇒多様化、高速化、低ランニングコスト化
- ✓ インクを中心としたアフターマーケットビジネスの提案  
⇒CS向上によるユーザーとの関係強化、固定客づくり

### フレキシブル対応が可能なコスト構造への取り組み

- ✓ 生産、調達のグローバル化によるコスト削減、リスク低減
- ✓ 需要変動に適応するためのQCD(品質、コスト、納期)管理の強化

# 18. 新興国地域への展開強化

## 中国での生産・販売体制強化

- ・御牧噴墨打印科技(浙江)有限公司において、新興国市場向けインク組立に加え、製品本体の量産体制の整備を開始し、生産力の強化を図る
- ・2009年6月、中国上海市で販売子会社、上海御牧貿易有限公司を設立し、販売・サービス体制強化を図る
- ・台湾御牧股份有限公司において、部品調達及びインク組立に加え、IP・TA市場向け製品の販売を行い、生産・販売体制の強化を図る

## 有力な新興国市場への進出

- ・2009年7月、ブラジルにおいて販売子会社、MIMAKI BRASIL COMERCIO E IMPORTACAO LTDA を設立し、販売体制の強化を図る
- ・2009年9月、インドのニューデリー近郊において販売子会社、MIMAKI KANPHOR INDIA PRIVATE LIMITED を取得し、販売体制の強化を図る

# 19-1. 事業動向-SG (広告・看板)市場向け

- Topics** 09/4月 リニューアル:UJV-160  
プリント可能リジッドメディア重量の大幅改良(2kg→12kg)  
新製品:LH-100インク(硬質UVインク)  
リジッドメディアへのプリントに要求される高い耐擦過性を実現
- 10/1月 新製品:JV5-320DS  
高速・高画質 ダイレクト昇華／昇華転写インクジェットプリンタ



## UJV-160

LED、UVインク採用の普及機

サイン市場でのUVインクによる  
用途開発推進



## JV5-320DS

国内最大級の3.2m幅ダイレクト昇華  
／昇華転写インクジェットプリンタ

3.2m幅ソフトサインの  
ダイレクト昇華による制作を実現



## 19-2. 事業戦略-SG（広告・看板）市場向け

### 商品戦略

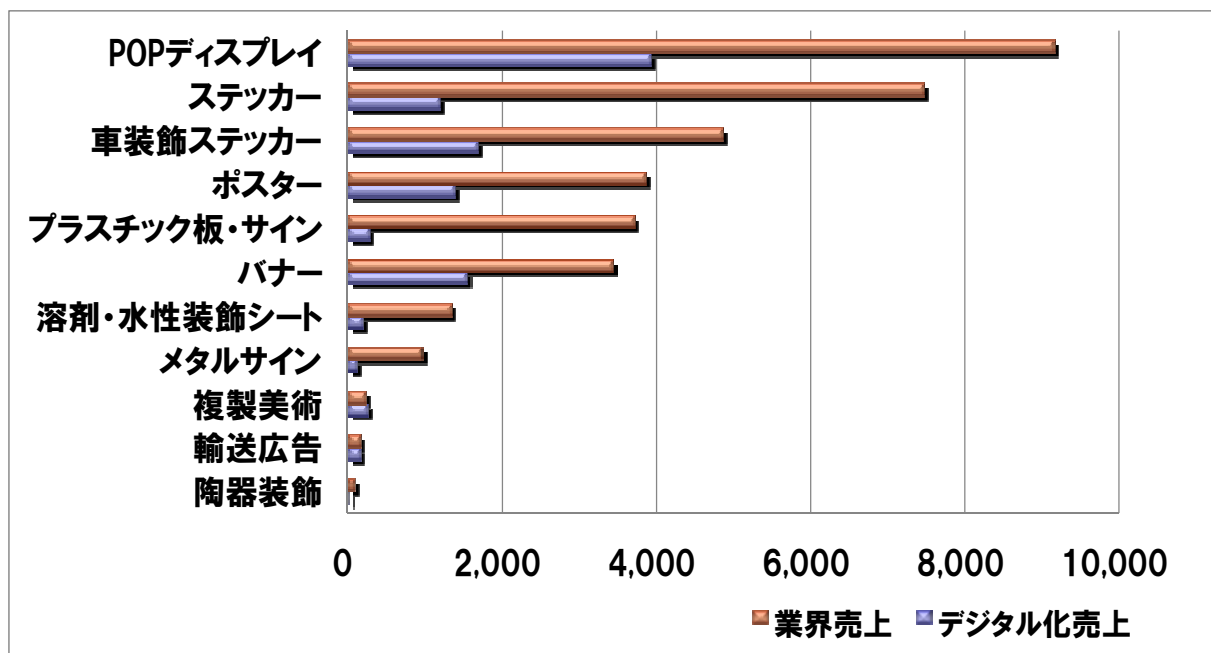
- 先進国向けと新興国向けの2系列エントリーモデルの品揃え
- グローバルマーケット向け中生産性モデルの品揃え

### 販売戦略

- スクリーン印刷市場のデジタル化を推進
- 環境に優しいUVプリンタの販売促進
- 環境に優しいソフトサインの用途提案による対応機種の販売促進

米国SG市場デジタル進行度

単位：M\$



※デジタル化比率30.0%

2008年調査会社推計データより

# 20-1. 事業動向-IP(産業用途)市場向け

- Topics** 09/5月 新製品:JFX-1631  
高精度リニアスケール(注)を搭載した高速・高画質の  
大型フラットベッドタイプのLED方式UV硬化インクジェットプリンタ  
(注)リニアスケール:直線軸の位置を検出し移動誤差を補正する機械部品
- 09/12月 新製品:UJF-706  
高速プリントを実現した高画質フラットベッドメタルハライド方式  
UV硬化インクジェットプリンタ
- 10/2月 新製品:UJF-3042  
デスクトップタイプのLED方式UV硬化フラットベッドインクジェットプリンタ



## JFX-1631

LEDランプによる  
低消費電力化「エコ・グリーン」

工業印刷・商業印刷市場の  
デジタル化ニーズに応える  
高画質化(3ポイント文字まで判別)



## UJF-706

UV PRINTER

UV硬化インクジェット方式で  
世界最高レベルの高画質

厚み150mmの素材に印刷可能、  
鮮やかさを演出する白インク  
プリントの生産性を2倍に向上



## UJF-3042

UV PRINTER

圧倒的な低価格のLED-UV方式  
高画質プリンタエントリーモデル

エコ+コンパクトサイズ+高画質  
追加電源工事不要の100V電源使用

## 20-2. 事業戦略-IP(産業用途)市場向け

### 商品戦略

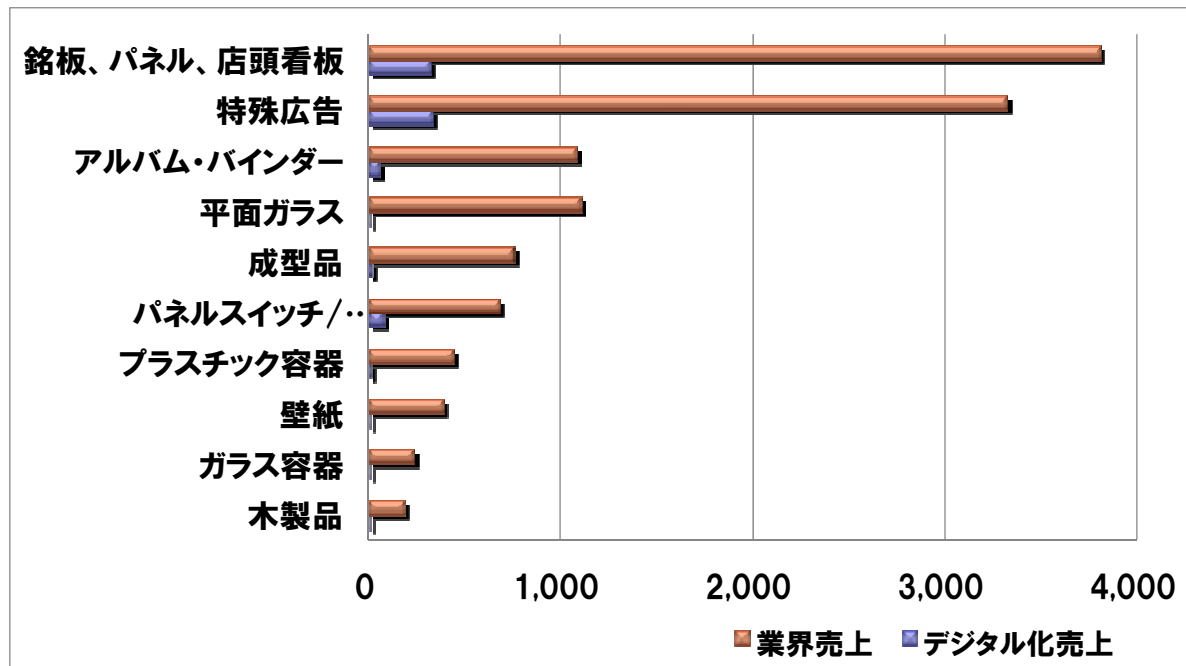
- 高画質UVプリンタのスピード・サイズの豊富な品揃え
- エコ・グリーンを広めるLED-UVプリンタの拡充

### 販売戦略

- エントリーモデルを活用した販売チャネルづくり
- 前処理、後処理のノウハウやプリンタとカッティングマシンの組合せによるトータルソリューションの提供

米国IP市場デジタル進行度

単位：M\$



※デジタル化比率7.0%

2008年調査会社推計データより

# 21-1. 事業動向-TA(布地・衣類)市場向け

- Topics** 09/5月 新製品:捺染顔料3インク  
着抜耐性のある顔料採用で濃色Tシャツの初回洗濯時の色落ち軽減
- 09/10月 新製品:Tx400-1800D  
ダイレクト/昇華転写兼用テキスタイルインクジェットプリンタ
- 10/2月 新製品:Tx400-1800B  
ベルト搬送方式 テキスタイルインクジェットプリンタ



ダイレクトプリント/昇華転写プリント  
両プリント方式に対応



伸縮素材にも安定したプリントを実現  
するベルト搬送方式を採用

低価格捺染インクの開発

オートスクリーン捺染のデジタル化を  
可能にする採算メリットと生産性を実現

プリント速度は当社従来  
製品比で2.5~3倍

## 21-2. 事業戦略-TA(布地・衣類)市場向け

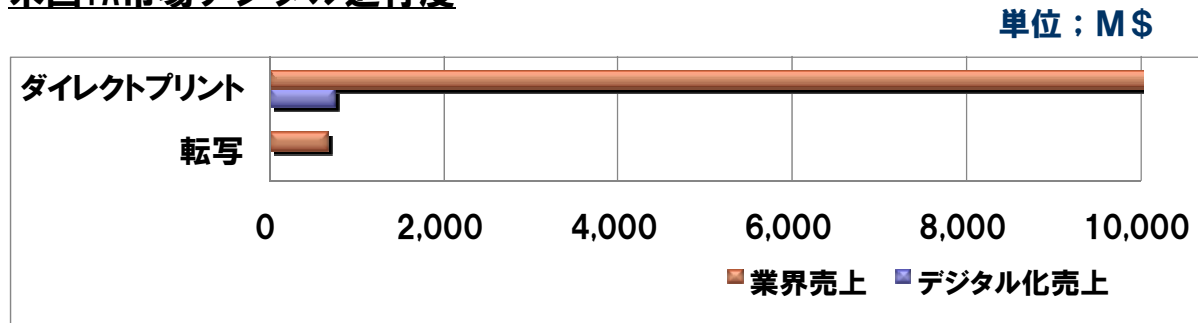
### 商品戦略

- 生産性を向上させた製品と低価格インクの投入
- 高速性能を強化し無人運転可能な上位機種の開発

### 販売戦略

- テキスタイル市場のデジタル化を推進
- インクを中心としたアフターマーケットビジネスの拡大

### 米国TA市場デジタル進行度

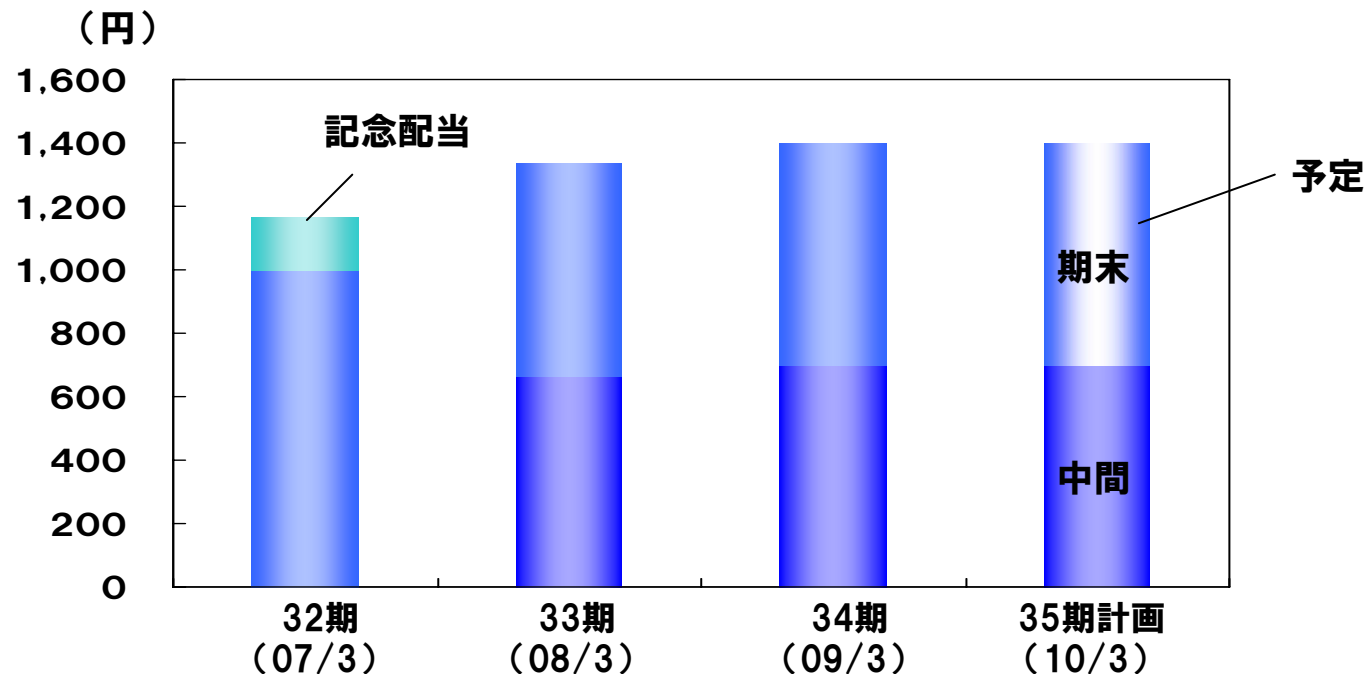


※デジタル化比率3.3%

2008年調査会社推計データより

## 22. 配当方針

株主への還元を第一として、配当原資確保のための収益力を強化し、継続的かつ安定的な配当を行うことを基本方針としております。



(注)2008年4月1日付で、1:3の株式分割を実施しております。上記グラフでは、過去との比較を容易にするため、32期及び33期の配当金額を便宜上3分の1にして表記しております。

## 本資料に関するお問合せ先

株式会社 **ミマキエンジニアリング**

総務部 IR・広報グループ

TEL 0268 (64) 2281

E-mail [mimaki-ir@mimaki.jp](mailto:mimaki-ir@mimaki.jp)

### 〔本資料お取扱い上のご注意〕

本資料は、株式会社ミマキエンジニアリング(以下、当社)を理解いただくため、当社が作成したもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることをご承知おきください。